

■ 美容より・・・医療用レーザー脱毛

新機種導入!!

Alpha

フォーマ・アルファによる

医療レーザー脱毛

当院では、薬事承認を取得した「フォーマ・アルファ」を導入しています。



ダイオードレーザーフォーマ・アルファとは？



細い毛から太い毛まで部位を問わずに脱毛することができます

ダイオードレーザーは

808nmの波長を持つ脱毛治療用のレーザーです。

フォーマ・アルファは、

日本で医療機器として承認されている脱毛レーザー治療器です。

医療レーザー脱毛ってよく聞くけど、なに？

- 医療機関で行う脱毛治療
- 治療時間が短い
- 痛みが少ない
- 肌にやさしい

※ 永久脱毛ができる脱毛法は医療脱毛 だけです。



■ スタッフのひとり言 担当：松田 彩



あけましておめでとうございます

昨年の9月から入職しました。

松下ひふ科では15年ぶりの新人です。

頑張りますので、宜しくお願い致します。

さて今年は『辰年』です。

辰年は「竜・龍」に例えられています。

龍は中国文化において神聖で強力な存在と

されています。龍の象徴する「力強さ」や

「成功」を新たな始まりやチャンスOfYear

として1年過ごしていきましょう。

ちなみに・・・辰生まれの人の性格は、先見の明があり人の先をいく人だそうです。活動的で行動力があり、プライドが高く負けず嫌いな一面もあるそうです。



■ 病院案内

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時30分	▲※	●	●	●	●	●
午後 14時30分～18時	▲※	●	●	×	●	×

第2・第4月曜日・木曜と土曜の午後・日・祝日は休診です。要予約にて往診・手術を行っています。

松下ひふ科 長崎県島原市新馬場町852-2  
〒855-0033 Tel 0957-62-6556

http://taizou.biz/ ブログ：たいぞうの部屋

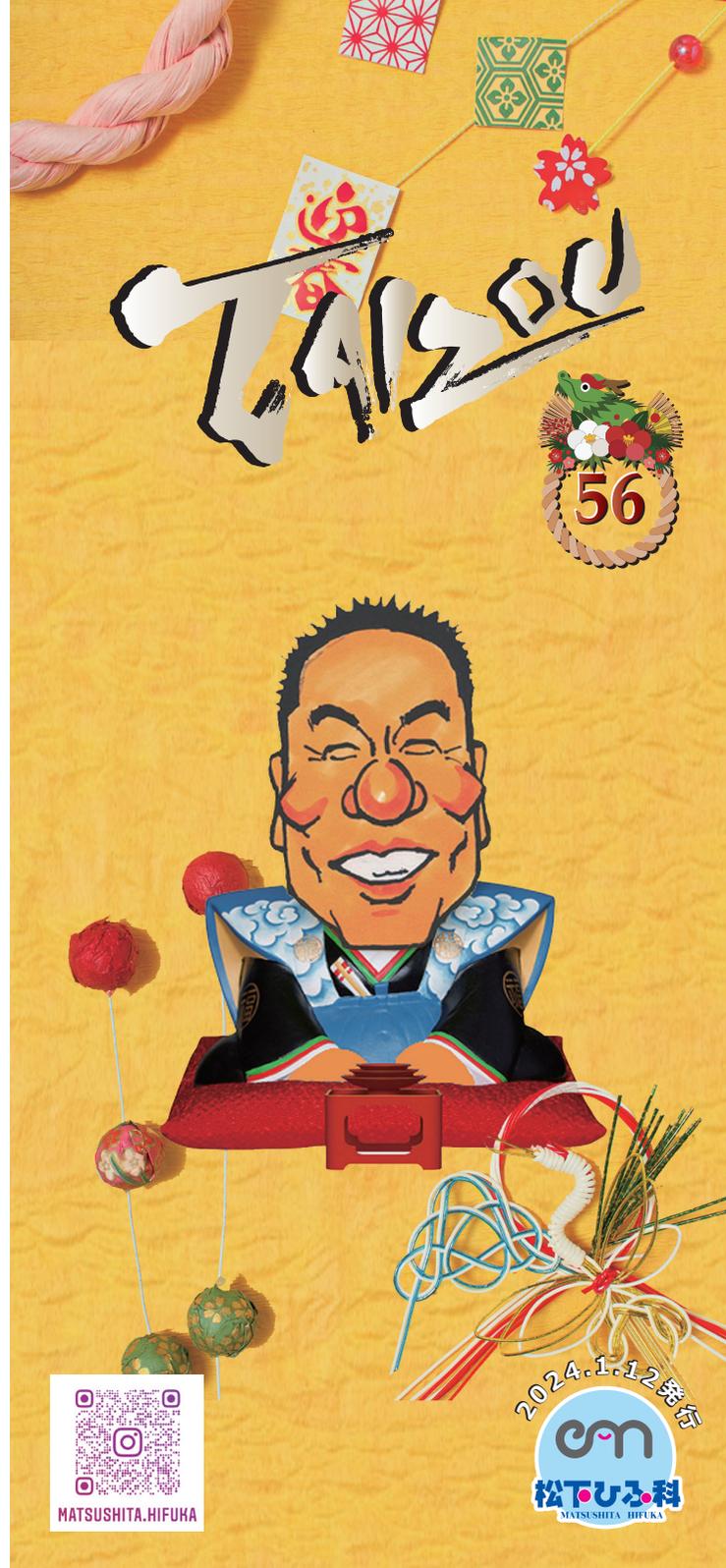


MATSUSHITA.HIFUKA

2024.1.12発行



松下ひふ科  
MATSUSHITA.HIFUKA





## ■ 先生より

広報2回目（前回は NO.44）の登場の  
本田君です。出会って、もう5年も経つんだ。

私が主催するイベントにはほとんど参加、  
一緒にいろんな所に行った。我が仲間達にも次から次に  
出会った。そして、彼の覚醒は進んだ。

なるほど、“邪気”がないか。私を含め、仲間達は純粹で、  
子供の様な魂を持っている。いつの頃からか、次のような生  
き方をしている自分がある。世の常識にとらわれない（こ  
うしなければならない（must）が、少ない。その常識は誰が  
決めたの？）、信念で生きる、モノゴトを測る物差しは直感と、  
そこに愛があるか（笑）。何で楽しいのか、好きな事しかして  
いないから、同じ様な感覚（価値観）を持つ仲間達に囲まれ  
ているから。

去年、一番感じた言葉は【今を生きる】。魂の書家 井上  
龍一郎先生の書の個展中に掛け軸にこの言葉を書いてもらい  
ました（外来に飾ってあります）。過去は考えない、後悔しか  
ない。未来を考えない、不安しかない。今を一生懸命に、愛  
を込めて生きる。いかに死ぬかは、いかに生きるかだ。死ぬ  
時に「楽しかった。ありがとうね。来世で会おう」と死んで  
いきたい。

【風の時代】（目に見えない物を大事にする時代）に入った、  
とされています。これまでは、物・金・名誉の時代でした  
（この価値観は、間違いなくグラグラ揺らいできています）。  
目に見えない何かを感じ、世のため人のために、楽しく生き  
る。そんな人に後ろから風が吹きます（後押しをしてくれま  
す）。いい思い出を作り、美味しい物を食べ、キレイな日本  
語を使う（愚痴・悪口・噂話はしない）、ただそれだけです。  
風を起こし続ける事、それが私の使命だ・・・。

## ■ 先生のお友達

社会福祉法人 山陰会  
普賢学園 園長 本田尚久 さん



松下先生と親しくさせて頂いてから、  
早5年が経ちます。先生にはこの5年間を  
通じて貴重な体験、経験を沢山経験させて頂きました。

どれもこれもとってもいい思い出です。感謝の気持ちを込  
めて今の心境を徒然なるままに書きたいと思います。

5年前当初は正直、先生の話になかなかついていけなくて  
（笑）、また先生と仲間の皆さんのパワーに圧倒されてば  
かり（どの方も超個人的！）でした。しかし、この間にとても  
いい刺激をたくさん頂いて、少しは自分自身も成長できた  
かな?と思う今日この頃です。

先生や仲間の皆さんと一緒にいて感じる事は、“邪気”が  
無い事、言い換えれば、“無邪気”なオーラが全開な事です。  
世の中のモノゴトを測る物差しが違うし、自分の魂が喜ぶ  
かどうかにかまわずに置き価値観の方々、だから一緒にいて本  
当に面白し、心地良い。私たち大人も子どもの頃は皆、“無  
邪気”だったに違いありません。でも、いつからか教育や常  
識、潜在意識に刷り込まれた「すべき思考」、社会の仕組  
み等々にまみれて、飲まれて、知らず知らずの内に“魂”がす  
り減って、“邪気”多めになっていくのかも知れません。

子どもは“無邪気”です。色々な事に興味を示し、感動し、夢  
中になり、楽しめます。かつて日本では7歳まで“神様の子”  
として扱われ、滅多な事では叱られたりしなかったそうです。  
昔の日本人は子ども達の本来持っている魂の美しさに気づ  
いていて、大人の手で淀ませてしまう事に細心の注意を  
払っていたのでしょう。見習いたいものです。

話は脱線しましたが、松下先生の言葉はいつも自分自身  
の中に埋もれてしまった“無邪気さ”を掘り起こしてくれる

応援メッセージのようです。「空を見よう」、「頑張らなくて  
いい、一生懸命やればいい」、「魂が喜ぶことをしよう」、  
「夢中になれ」、「人には持って生まれた器がある（だから、  
自分らしく生きればいい）」等々…、ずっと魂に染み入る言葉、  
これらの言葉に私自身、何回気づきを得たか分かりません。  
そんな事を考えながら、ふと気づいたのは、松下先生・松下  
ひふ科さんは皮膚の病はもちろんの事、人の心や魂も癒し  
ているじゃないかという事です。だから、松下ひふ科さんは  
いつ何んでも穏やかで優しい空気が流れているのだと思い  
ます。診察室の前を通りかかった時にふと聞こえる先生の声、  
目の前にいる患者さんにとっての本当に大切なものをいつ  
も率直に伝えられている姿がそこにあります（例えばワクチ  
ンの話など）。そんな話は当然、診療の点数にはならない。  
もしかすればマイナスの印象に受け取る人もいるかも知れ  
ない。でも目の前にいる人にとって最高の助言をしたいとい  
う先生の信念があり、そこに私は人間愛を感じます。そんな  
事、誰にでもできる事じゃありません。邪気のない人間にし  
か出来ません。

私も見習いながら、一步一步、愛ある暖かい場所を目指して  
いきたいと思います。

